

[21]文學研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/2557008>

出版情報：文學研究. 21, 1937-12-25. 九州文學會
バージョン：
権利関係：



昭和七年三月刊 第一輯目次

文學科學概説……………	片山正雄
世界の極性とゲーテの『ファウスト』……………	佐藤通次
日本に於けるシエイクスピア紹介の歴史……………	豊田實
『貧者の友』ウキリアム・ラングランド……………	中山竹二郎
『フィガロの結婚』とボーマルシエー……………	進藤誠一
片假名交り文の起源に就いて……………	春日政治
明治初期の歌論……………	小島吉雄
『物類稱呼』西國方言索引……………	吉町義雄

昭和七年十月刊 第二輯目次

ヘルデルリンのエトナ劇断片……………	小牧健夫
六朝時代の展望……………	
——老佛蘭學對立時代として……………	山内晋卿
十八世紀に於ける文藝サロン……………	成瀬正一
九州方言の特異性(三)……………	吉町義雄
古訓漫談……………	春日政治

昭和八年二月刊 第三輯目次

十八世紀に於ける文藝サロン(承前)……………	成瀬正一
宗祇の晩年……………	小島吉雄
九州方言の特異性(四)……………	吉町義雄
サツカ・パンハ・スツタンタ……………	小野島行忍

昭和八年三月刊 第四輯目次

『小學方言講義』より……………	春日政治
英吉利漂流物邦譯考……………	豊田實
牟子問題の清算……………	山内晋卿
雅歌……………	佐藤通次

昭和八年七月刊 第五輯目次

牟子問題の清算(承前)……………	山内晋卿
イギリス中世の宗教劇……………	中山竹二郎
新古今和歌集の撰集態度と撰集事業……………	小島吉雄
九州方言の特異性(五)……………	吉町義雄

昭和八年十月刊 第六輯目次

牟子問題の清算(承前)……………	山内晋卿
クライストの『公子ホムブルク』の一問題……………	小牧健夫
ユーリエーヌ・ラビツシュの喜劇……………	進藤誠一

昭和九年一月刊 第七輯目次

新舊兩派の文藝論争……………	成瀬正一
高野山にて觀たる古點本一二……………	春日政治
芥川龍之介とエドガ・フラン・ボオ……………	豊田實
島津齊彬の『ローマ日記』……………	吉町義雄
と長田穂積の『菊池伝言考』……………	

昭和九年五月刊 第八輯目次

クライストの『公子ホムブルク』の 一問題(承前).....	小 牧 健 夫
生の悲劇性(一).....	佐 藤 通 次
スクリーブの功罪.....	進 藤 誠 一
所謂石津本新古今和歌集に就いて.....	小 島 吉 雄

昭和九年十月刊 第九輯目次

イギリス古劇の詩形について.....	中 山 竹 二 郎
宇治拾遺物語の一本より.....	春 日 政 治
スクリーブの功罪(承前).....	進 藤 誠 一
生の悲劇性(二).....	佐 藤 通 次

昭和九年十二月刊 第十輯目次

『思ふ』と『考へる』.....	佐 藤 通 次
博多仁和加用語に現れた活用一段化趨勢.....	吉 町 義 雄
リッ・サンハラー.....	小 野 島 行 忍

昭和十年四月刊 第十一輯目次

連歌に於ける美的情調(一).....	小 島 吉 雄
スクリーブの功罪(承前).....	進 藤 誠 一
リッ・サンハラー(承前).....	小 野 島 行 忍
銀 の 鈴.....	小 牧 健 夫

昭和十年七月刊 第十二輯目次

王鳴盛氏の佛典觀.....	山 内 晋 卿
連歌に於ける美的情調(二).....	小 島 吉 雄
基督教聖書和譯の歴史.....	豊 田 實 生
故坪内博士の「英文小學讀本」.....	M T

昭和十年十月刊 第十三輯目次

填 詞 選 輯.....	目 加 田 誠
チョウサアと現代英語.....	中 山 竹 二 郎
天平八年の遣新羅使一行の歌.....	笹 月 清 美
リッ・サンハラー(承前).....	小 野 島 行 忍

昭和十年十二月刊 第十四輯目次

數・性・格と體驗.....	佐 藤 通 次
金光明最勝王經註釋一本の古點について.....	春 日 政 治
コメディー・フランセーズの沿革.....	進 藤 誠 一
民國以來中國新文學.....	目 加 田 誠

昭和十一年四月刊 第十五輯目次

コメディー・フランセーズの沿革(承前).....	進藤誠一
ゲーテの従軍記.....	小牧健夫
日本語動詞現在時形態論(一).....	マツオキマ 吉町義雄

昭和十一年七月刊 第十六輯目次

故成瀬正一教授追悼號	
弔 辭 故成瀬正一教授年譜	成瀬正一
モンテニユと東洋の悟道.....	成瀬正一
旅行報告書.....	成瀬正一
數・性・格と體驗(承前).....	佐藤通次
表現の構造.....	田中晃
日本とシエイクスピア.....	豊田實

昭和十一年十月刊 第十七輯目次

古事記の文藝的性質に關する認識の發展.....	笹月清美
數・性・格と體驗(元).....	佐藤通次
日本語動詞現在時形態論(二).....	マツオキマ 吉町義雄

昭和十一年十二月刊 第十八輯目次

十九世紀中葉以後に於ける佛蘭西風俗劇.....	進藤誠一
新・今集歌風と註釋の問題.....	小島吉雄
萬葉歌人の國家思想.....	田中晃

昭和十二年五月刊 第十九輯目次

杉田玄白とその周圍の人たち.....	野上豊一郎
散文韻律について.....	中山竹二郎
日本語動詞現在時形態論(三).....	マツオキマ 吉町義雄
精神的孤獨感到就いて.....	ルネ・カ 須川彌作

昭和十二年八月刊 第二十輯目次

日本に英文法紹介及び研究の歴史.....	豊田實
行爲と折學.....	田中晃
雅に就いて.....	目賀田誠
精神的孤獨感到就いて(承前).....	ルネ・カ 須川彌作